

HEAVY-DUTY UHF COLOR TENNAS

UHF ch13～62

**UA144CST**

**UA204CST**



UHF ch13～44

**UL144CST**

**UL204CST**

UHF ch30～62

**UW144CST**

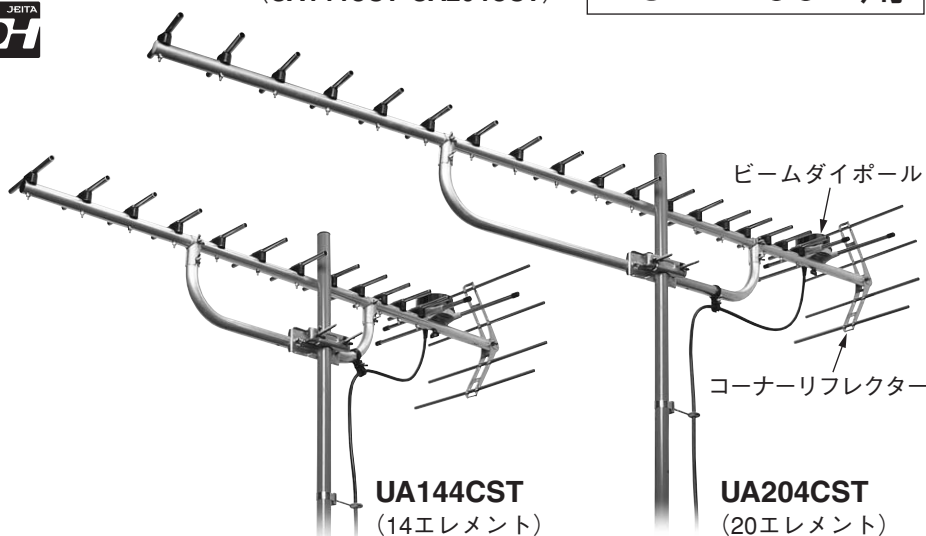
**UW204CST**

地上デジタル放送  
推奨品  
(UA144CST・UA204CST)

取扱説明書

水平・垂直偏波用

75Ω・200Ω用



**UA144CST**  
(14エレメント)

**UA204CST**  
(20エレメント)

### ビームダイポール

フェイズシフター(位相器)を内蔵したマスプロ独自のビームダイポールですから、広帯域にわたって、利得、VSWRが優れています。

### 優れた耐久性

ステンレス製のエレメント・ビス類・金具(金具の一部は、溶融亜鉛めっき合金メッキ)を採用していますから、耐久性が優れています。

### コーナーリフレクター(角型反射器)

コーナーリフレクター付きですから、反射波による妨害を軽減して、きれいな画像を見ることができます。

### ⚠ 注意

アンテナを高所や屋根に設置する場合、技術と経験が必要ですから、必ず購入店にご相談ください。

### アンテナ取付作業の注意点

- アンテナを取付けるときは、落下防止のため、アンテナや取付金具・工具をヒモで結ぶなどの安全対策をしてから作業してください。
- 高所での作業は非常に危険です。万全の安全対策をして取付けてください。また、屋根に登ると、思ったより高く感じられ、足場も不安定です。滑らないように、充分気をつけて作業してください。
- アンテナの取付け、支線張りなどの作業は、必ず2人以上で行なってください。
- 雨降り・強風など、天候の悪い日の取付作業は非常に危険ですから、絶対にしないでください。また、夏の炎天下では、屋根が非常に熱くなっていますから、注意してください。
- 感電防止のため、アンテナは電線(電灯線・高圧線・電話線など)からできるだけ離れた(万一、倒れても電線に触れない)場所に設置してください。
- 台風や大雪などによって、アンテナ・取付金具・マスト・ルーフベース(屋根馬)・支線などに異常があったり、ボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか、必ず点検してください。そのままにしておくと、アンテナや取付金具などの部品が、破損・落下して、けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。
- 長期間にわたるご使用により、アンテナが破損・変形した場合、安全のため、新しいものと交換してください。



JEITA デジタルハイビジョン受信マークは、(社)電子情報技術産業協会に登録された一定以上の性能を有する受信システム機器に付けられるシンボルマークで、衛星放送および地上デジタルテレビジョン放送受信用アンテナや機器の性能を証明するものです。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとは、保存してください。

マルチメディアの

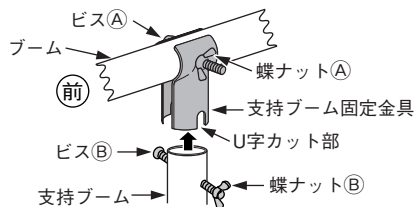
**MASPRO**

＝マスプロ電工＝

## 組立方法 (水平偏波を受信する場合)

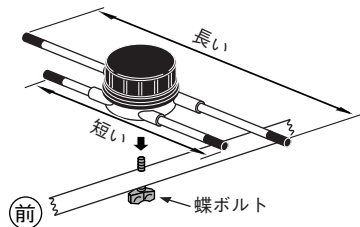
ブームと各エレメントの水平・垂直をよく確かめて、すべての蝶ナット・蝶ボルトをしっかりと締付けてください。

### 支持ブーム固定金具



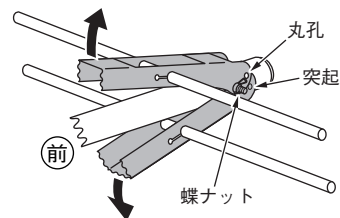
- ① 支持ブーム固定金具を固定している蝶ナットAをゆるめます。
- ② 支持ブームに付いている蝶ナットBをゆるめ、ビスBの頭を引出します。
- ③ 支持ブーム固定金具のU字カット部にビスBを挿入します。
- ④ 蝶ナットA・Bをしっかりと締付けてください。

### ビームダイポール

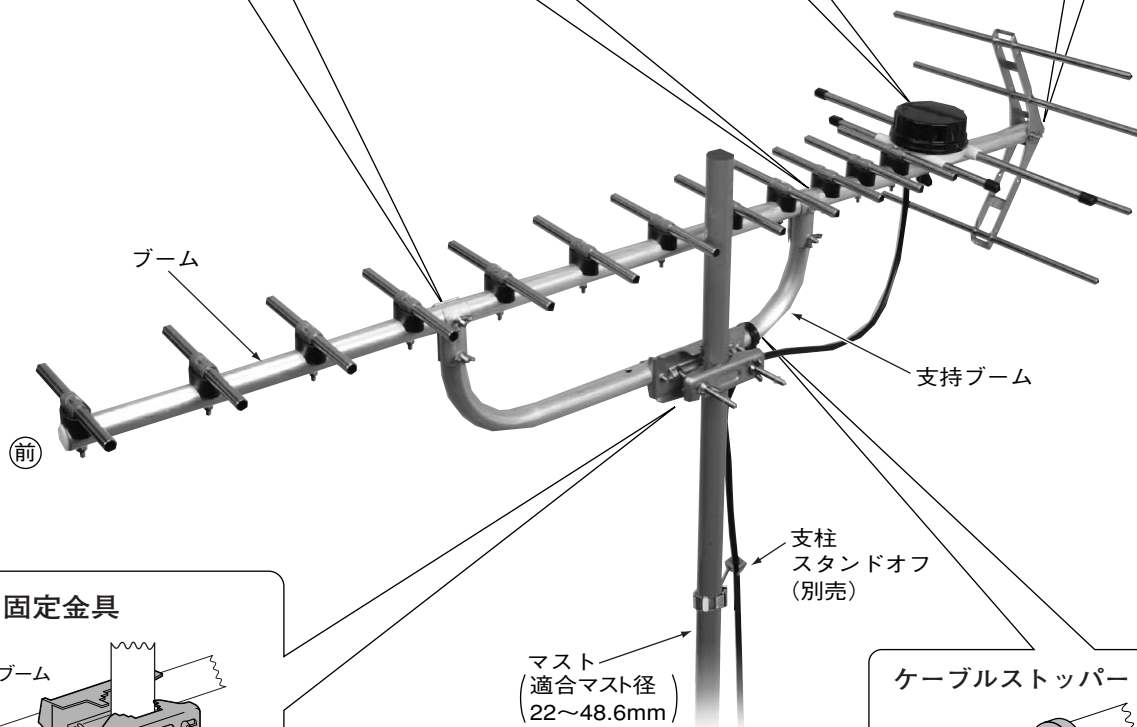


ダイポールの短いエレメント側を①方向に向けて取付けてから、蝶ボルトをしっかりと締付けてください。

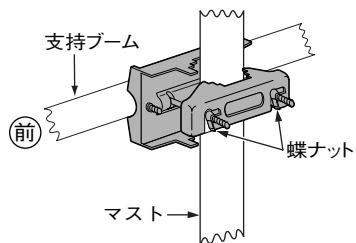
### コーナーリフレクター



- ① リフレクターの突起が丸孔に入るまで広げます。
- ② 蝶ナットをしっかりと締付けてください。

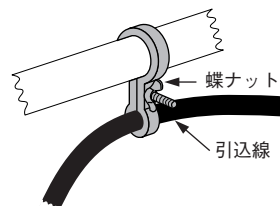


### マスト固定金具



蝶ナットをゆるめ、マストを通してから、蝶ナットをしっかりと締付けてください。

### ケーブルストッパー



蝶ナットをゆるめ、引込線を取付けてから、蝶ナットをしっかりと締付けてください。

### ご注意

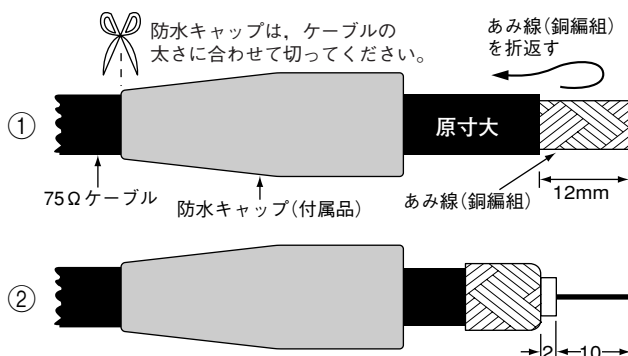
200Ω フィーダーを使用する場合、フィーダーが金属物・マスト・屋根などに触れないように別売の支柱スタンドオフ・瓦用スタンドオフを使用して配線してください。

## 引込線の接続方法

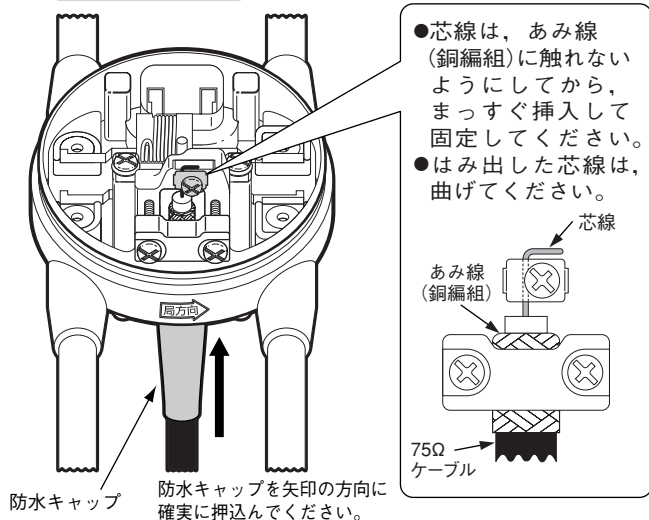
### 75Ωケーブルの場合

#### ケーブルの加工

- 75Ωケーブルは、5Cまたは4Cをお使いください。
- ケーブルを付属の防水キャップに通してから、先端を加工してください。



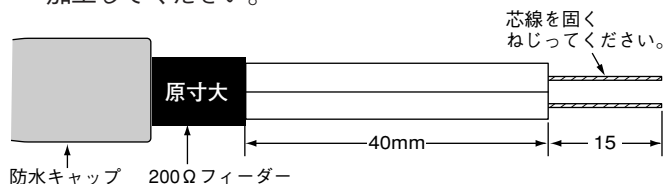
#### ケーブルの接続



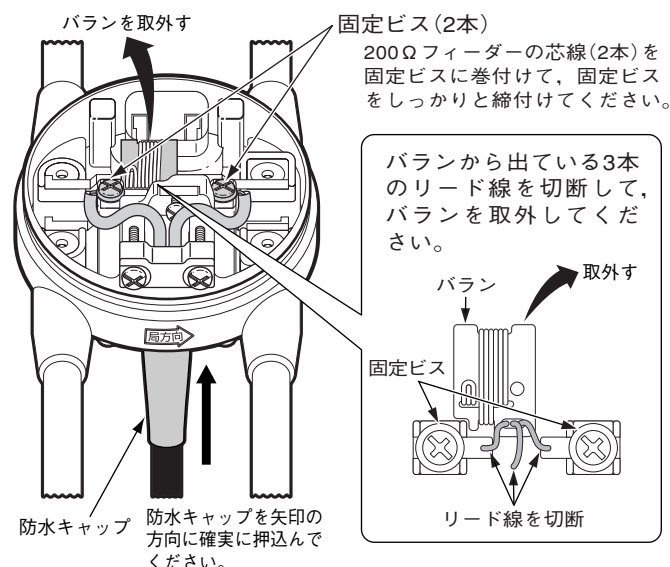
### 200Ωフィーダーの場合

#### フィーダーの加工

フィーダーを付属の防水キャップに通してから、先端を加工してください。



#### フィーダーの接続

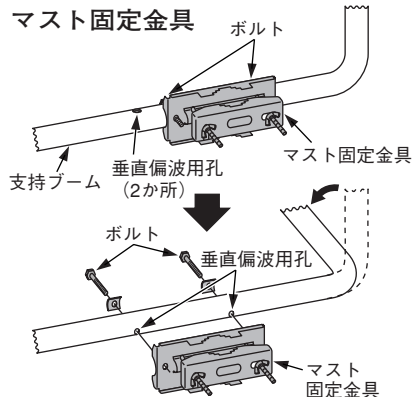


#### ご注意

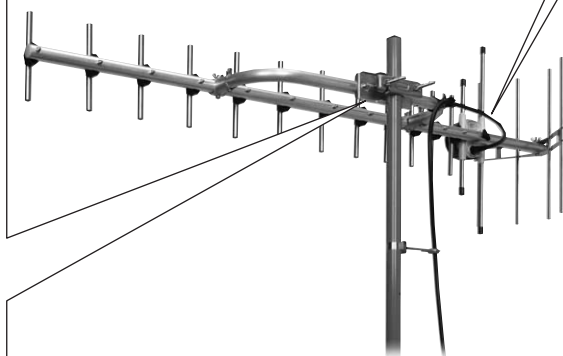
75Ωケーブルを使用するときは、バランスのリード線を切らないでください。

## 垂直偏波を受信する場合

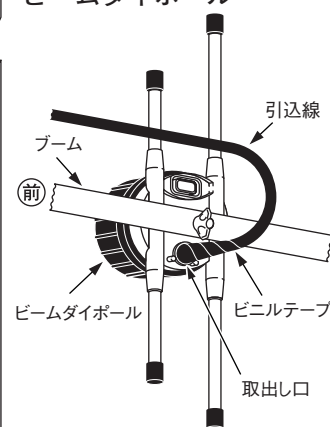
#### マスト固定金具



- ①マスト固定金具と支持ブームを固定しているボルトを取外します。
- ②マスト固定金具を垂直偏波用孔に付換え、ボルトをしっかりと締めます。



#### ビームダイポール



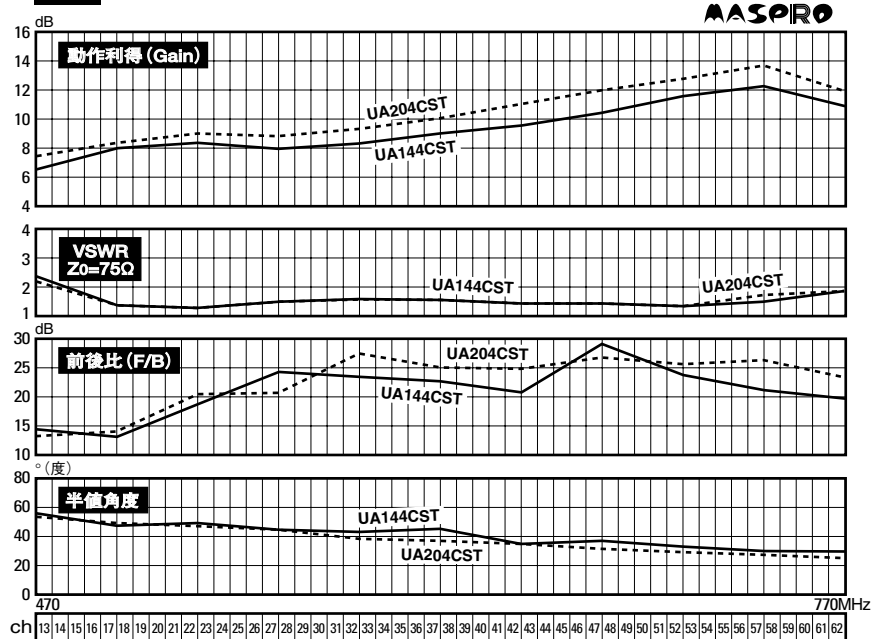
- 引込線の取出し口を下にします。
- 防水のため、市販のビニルテープを巻いてください。

## アンテナの方向調整

- ①アンテナを左右に回転して、UHF電波到来方向に、アンテナの向きを合わせてください。
- ②テレビの画面を見ながら、最良の画像になる方向で、アンテナやマストをしっかりと固定してください。

## 性能

### UA



## 指向性能

指向性は前後比と半値角度で表します。

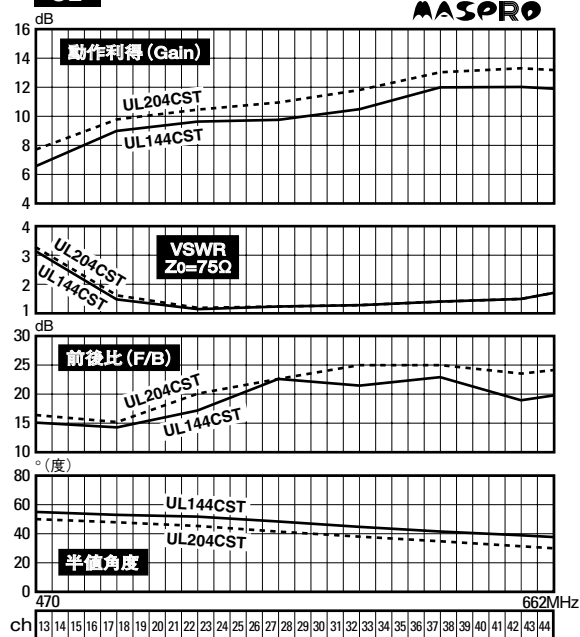
### 前後比 (F/B) について

前後比は前方と後方の感度の比をdBで表したものです。前後比が大きいほど、後方からの反射波による妨害が軽減できます。

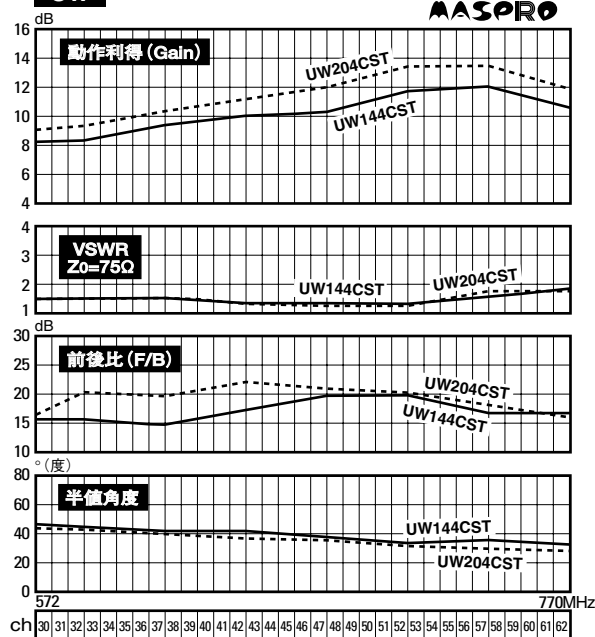
### 半値角度について

- 半値角度は指向性の鋭さを示し、半値角度が狭いほど、
- 前方からの反射波による妨害が軽減できます。
- 動作利得が高くなります。

### UL



### UW



すべてのグラフは、マスプロ独自の全自動アンテナ測定装置が描いたものです。  
マスプロの性能表に絶対うそはありません。ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

## 付属品

防水キャップ ..... 1個

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの  
=マスプロ電工=

本社 〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町  
営業部 TEL名古屋 (052)802-2244  
技術相談 (052)805-3366  
受付時間(土日祝日、当社休業日を除く)  
9～12時, 13～17時  
インターネットホームページ [www.maspro.co.jp](http://www.maspro.co.jp)

支店・営業所

沖縄 (098)854-2768

鹿児島 (099)812-1200

宮崎 (0985)25-3877

熊本 (096)381-7626

長崎 (095)864-6001

福岡(支) (092)531-3861

北九州 (093)941-4026

下関 (0832)55-1130

広島 (082)230-2351

松江 (0852)21-5341

岡山 (086)252-5800

松山 (089)973-5656

高知 (088)882-0991

高松 (087)865-3666

姫路 (0792)34-6669

神戸 (078)843-3200

大阪(支) (06)6635-2222

工事営業部 (06)6632-1144

京都 (075)646-3800

津 (059)234-0261

岐阜 (058)275-0805

名古屋(支) (052)802-2233

工事営業部 (052)804-6262

豊橋 (0532)33-1500

静岡 (054)283-2220

松本 (0263)57-4625

福井 (0776)23-8153

金沢 (076)249-5301

新潟 (025)287-3155

横浜 (045)784-1422

渋谷(支) (03)3409-5505

工事営業部 (03)3499-5631

青戸 (03)3695-1811

八王子 (0426)37-1699

千葉 (043)232-5335

さいたま (048)663-8000

前橋 (027)263-3767

水戸 (029)248-3870

宇都宮 (028)660-5008

郡山 (024)952-0095

仙台 (022)786-5060

盛岡 (019)641-1500

秋田 (018)862-7523

青森 (017)742-4227

函館 (0138)53-7355

札幌 (011)782-0711

釧路 (0154)23-8466

旭川 (0166)25-3111

北見 (0157)36-6606

AUG., 2004